

「地域の元気創造本部」及び
「ICTによる日本成長戦略」について

平成25年2月5日
新藤議員提出資料

「地域の元気創造本部」での検討事項

現状 地域経済の疲弊

大都市（東京など）



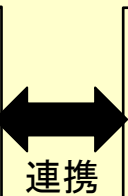
施策 地域からの経済成長に向けて、地域の元気を創造する取組を支援

- ① 「地域経済イノベーションサイクル」を全国各地で展開
多様な地域資源、地域金融機関の資金及び地元企業のノウハウ等を、地方自治体が核となって結びつけ、地域の元気創造事業を創出。
(※金融庁や中小企業庁等と連携)
- ② 地域活性化のための新しい計画的な公共事業の実施

① 地域経済イノベーションサイクル

地域ラウンドテーブル(産学金官)

産
 地元企業等
学
 地元有識者
金
 地元金融機関



官 地元自治体
 初期投資の補完、
 販売促進の支援等

地域資源の
発掘・再生

地域資源を生かした産業と
人材力の活用

事業化
 (地域の元気
 創造事業)

フィードバック

ノウハウのデータベース化

実績検証

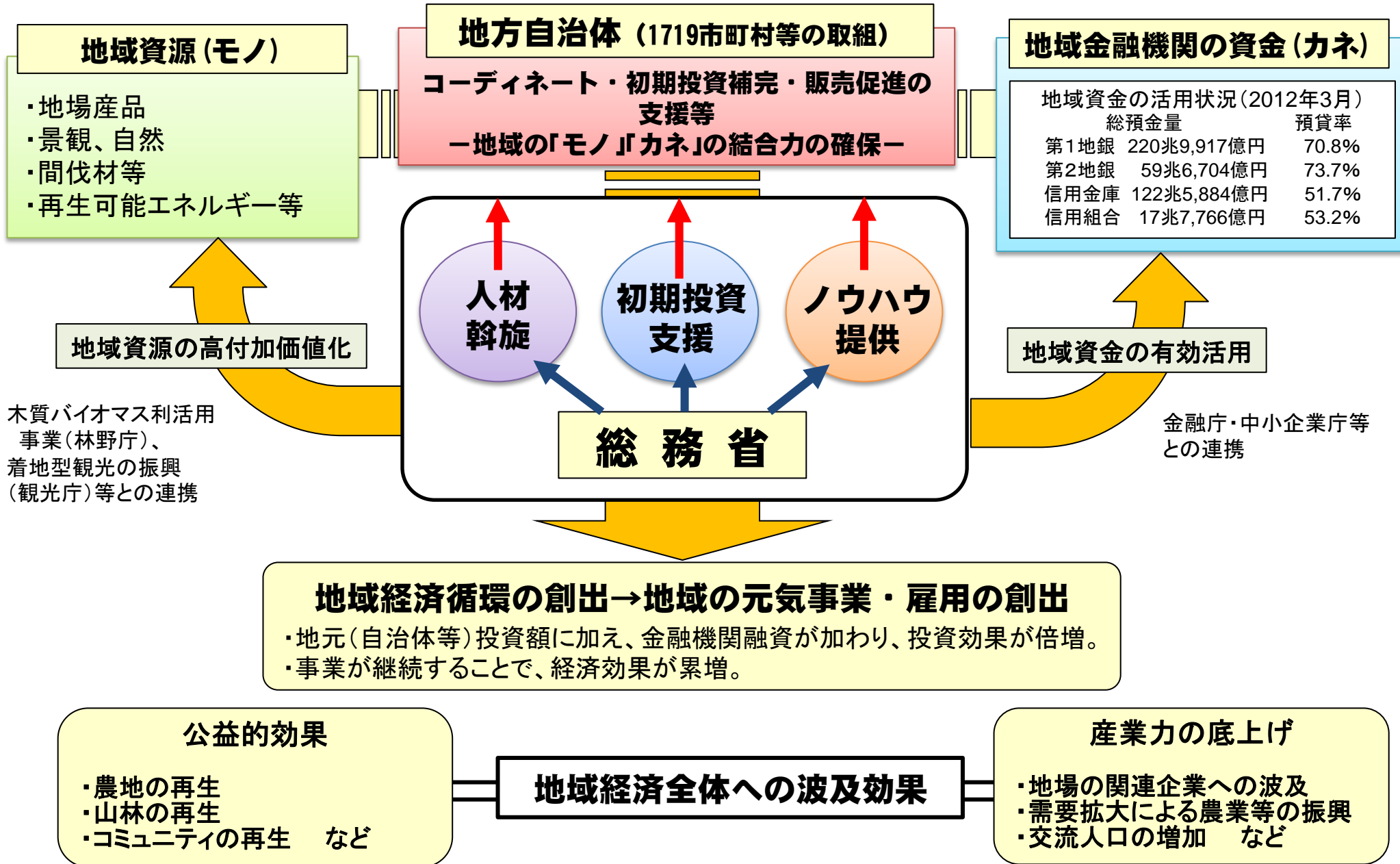
※中小企業基盤整備機構、地域経済活性化支援機構(仮称)等との連携

② 地域活性化のための新しい計画的な公共事業(あり方)

新たに道路を作るなどの新規の公共事業や、高度成長期につくられ老朽化したインフラの長寿命化などだけでなく、過疎地など地方に力を与え、地域活性化を成し遂げる新しい計画的な公共事業のあり方を考えるべき。

(※ 関係省庁とも広く連携し、政府全体で検討)

地域経済イノベーションサイクルの全国展開について



ICTによる日本成長戦略【活力ニッポン×ICT】

取り組むべき課題

1. 復興と防災

- ・復興加速
- ・国土強靱化
(災害に強い街づくり、スマートシティの実現等)

2. 経済成長

- ・経済規模の拡大・雇用の創出
(ICTは国内最大の産業分野)
- ・世界へ向けた情報発信力の強化
(クール・ジャパン戦略)
- ・新しい「モノづくり」につながる「コト」づくりの推進
- ・イノベーションの実現
- ・戦略的な国際標準の獲得

3. 外交・安全保障

- ・地球規模の課題(資源、食糧問題等)への取組強化
- ・サイバーセキュリティ対策

3つの重要戦略

1. 暮らしを変える

- ①資源問題の解決(海洋資源確保等)
(鉱物・水不足、食糧・エネルギー問題等への対処)
- ②災害に強い情報通信インフラの強靱化
(G空間情報の活用等による防災・減災対策)
- ③ICTを活用した街づくり
(東北メディカルメガバンク計画)
- ④超高齢社会への対応

2. 新しいモノをつくる

- ①放送コンテンツの海外展開
- ②放送サービスの高度化
(4K・8K、スマートテレビ等)
- ③ICTを活用した「コト」づくり
(高付加価値のサービス産業育成)
- ④サイバーセキュリティの強化

3. 世界に貢献する

- ①イノベーションへの取組強化
- ②ICT国際標準の獲得

ICT成長戦略会議

[総務省(関係省庁と連携)]

国策プロジェクトの実施

社会的課題の解決

少子高齢化・過疎化・防災・資源確保等

新産業の創出
製造業の復活

新しいモノや
サービスの実現

国際経済への進出
貿易・投資の刺激



日本経済の成長と
国際社会への貢献

ICTで実現